



あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願いいたします



新しい年の始まりをご家族で迎えられたことと思います。今日から保育所が始まり、にぎやかな声や笑顔が所舎に戻ってきました。

お休み中の出来事を、友だちや保育士に話す子どもたちの様子から楽しいお正月を過ごされたことが伝わってきました。今年も、お子さんの健やかな成長を保護者の皆様と一緒に支え、見守っていきたく思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年も、元旦から大きな地震や航空機事故などテレビから流れる痛ましい映像に心が痛みました。保育所では年末に地震の避難訓練を行ったばかりだったため、子どもたちの命を守る訓練の大切さや元気に過ごせることの幸せを感じた年始でした。

今月は、当たり前の生活が送れることに感謝し、生活リズムを整えたり、朝ごはんをしっかり食べたりするなど、体調管理に気をつけ健やかな健康を育めるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



ぞう組



保育の様子



きりん組



くま組



うさぎ組



りす組



ひよこ組

○保育目標～正月遊びを楽しもう

こま回し、凧揚げ、羽根つき、カルタ、福笑い、すごろく、けん玉など、この時期ならではの遊びを繰り返し遊び、自分でやり方を考えたり試したりして十分に楽しめるようにします。小さい子には扱いやすく楽しさが感じられる手作りのものを準備するなど、年齢に合わせて工夫し、日本の文化に楽しく触れる機会となるよう保育をします。

○生活目標～生活リズムを整えよう

お正月休みは生活リズムが崩れがちになる時期です。基本的な生活習慣が確立していることは、健康な生活はもちろんですが、学力の伸びにもつながっているとされています。親子で元気に過ごせるよう「早寝・早起き・朝ご飯・朝ウンチ」のリズムを整えていきましょう。生きる力につながる生活習慣作りを一緒に行っていきましょう。

お知らせ・お願い

○新年お茶会について（10日）

ぞう組がお抹茶をいただきます。作法を教えてくださいながら、心穏やかな時を過ごしたいと思います。

○<ふれあいデー>とんどさんについて(12日)

ふれあい会員の皆様と一緒に伝統行事を楽しみます。家庭で飾られたしめ縄等のお正月飾りをお持ち出してください。お持ち出しの際は金属類を外して持ち出していただけると助かります。会員さんも募集しております。

○面談について(5歳児15日～19日 4歳児29日～2月9日)

保育所での様子についてお話ししたり、ご家庭でのお子さんの暮らし等について伺ったりします。修了、進級までの毎日がより充実するようと思っています。ご協力をお願いします。

○すもう大会について(15日～19日)

ぞう組・きりん組・くま組がすもう大会をします。取り組みの後、最終日(19日)に表彰式をします。

○土曜共同保育について(27日)

27日の土曜共同保育は、当所にて行います。よろしくお願いいたします。



～ご寄贈ありがとうございました～

白菜・大根・ピーマン・ごぼう～保護者様



職員出張のお知らせ

※印は午後の研修

10日～29日 につぼ保育セミナー（発達障がい）
～原智子・岡葉純（Web）

12日※衛生講習会～来海

15日～29日 キャリアアップ研修～黒田・多久和
勝部・神田（Web）

26日※保育者研修会～岡由美子

30日※平中校区拡大総務部会～森脇

30日※平中校区保幼少連携推進委員会～安食亜希子

31日～につぼ保育セミナー（環境）～立石・岡葉純（Web）

1月の行事予定

- 1日（月）元旦（祝日）
- 2日（火）～4日（木）年始休所
- 5日（金）保育開始（衣類・布団持ち出し）
- 8日（月）成人の日（祝日）
- 9日（火）身体測定週
- 10日（水）新年お茶会（5歳児）
- 11日（木）一日保育士（2歳児以下④）
- 12日（金）<ふれあいデー>とんどさん 保育所開放日
- 15日（月）～19日（金）すもう大会（3.4.5歳児）
- 15日（月）～26日（金）5歳児個人面談
- 22日（月）集金日
- 23日（火）防火指導
- 24日（水）保育所開放日
- 25日（木）誕生会
- 26日（金）弁当の日
- ” 布団持ち帰り
- 29日（月）～2月9日（金）4歳児個人面談

2月の主な行事

- 7日（火）<ふれあいデー>もちつき・お礼の会
- 19日（月）一日保育士（2歳児以下⑤）
- 29日（木）一日保育士（2歳児以下⑥）

ほっとルーム

～子どもの成長に大切な遊びは？～

保育所では年に2回、島根大学理事 副学長 肥後先生をお招きして保育公開と意見交換会を行っています。その中で、12月は『ごっこ遊び』や『見立て遊び』を通して保育の環境を振り返り、「遊び」について考えました。

現在、子どもたちの周りには多くの「おもちゃ」や「物」があり、本物そっくり再現されているものも多くあります。また、欲しいものがあれば、お店に行き購入することができる場合が多いと思います。そのような現在だからこそ『普段ある物で遊ぶ力』や『一人で遊べる力』を育てることが大切だそうです。

今後も、保育の環境を考え改善し、積み木をおにぎりに見立ててままごと遊びに使ったり、普段ある紙や布を工夫し必要な物を作ったりすることができるよう考えていきたいと思っています。また、遊びの中で、子どもたちが、想像力を働かせ楽しんで繰り返し遊べるよう保育をしていきます。

